

アイソラムズ

RoHS

用途

分・配電盤、キュービクル受電盤、低電圧電源装置、変圧器等の接続用母線等にご使用ください。

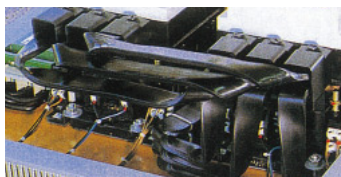
特長

1. アイソラムズ(絶縁フレキシブル・ブスバー)は、曲げ、ひねり等の形状変更が自在に行える全く新しいタイプの導体です。常状銅導体を積層し、周囲に自己消火性の塩化ビニール樹脂を被覆した構造により安全に省スペース化が図れます。
2. 柔軟性が高く線回しが自由に行えるため、種々の設計形状にフィットできます。
3. 重ね合わせもでき相間及び対地間距離を小さくできますので、省スペース化が図れます。

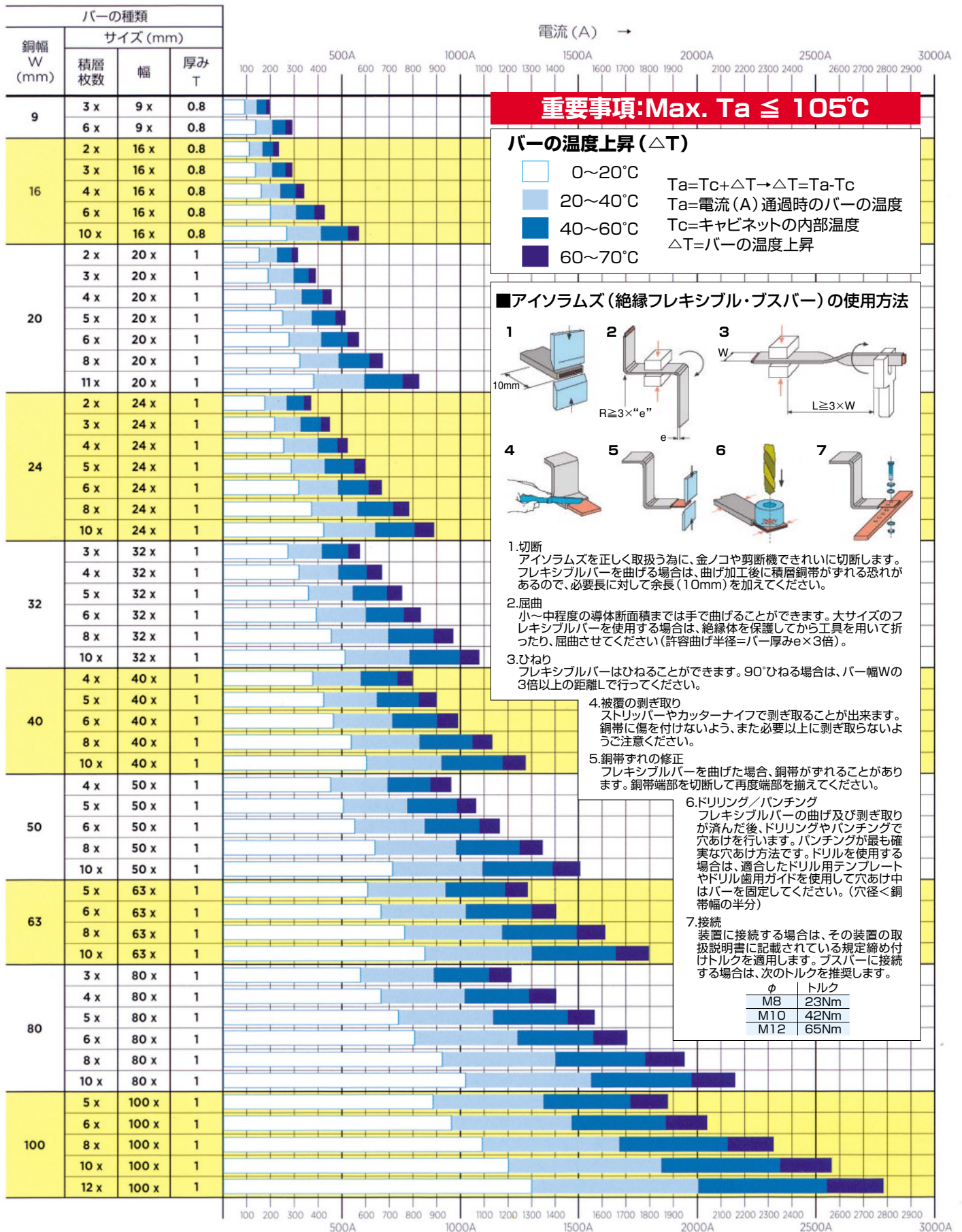
材質

導体：電気銅使用の軟銅材
 絶縁体：自己消火性の黒色塩化ビニール樹脂(PVC)

※アイソラムズの加工(曲げ・切断・穴あけ・被覆ムキ等)につきましては、指示があれば弊社で承ります。
 ※アイソラムズは通常85℃以下でご使用ください。105℃の範囲で使用されるときは強制冷却が必要です。



銅幅 W (mm)	バーの種類					バーの温度上昇(ΔT)						部品番号
	サイズ(mm)			断面積	2.0m長あたりの重量(kg)	20℃	30℃	40℃	50℃	60℃	70℃	
	積層枚数	幅	厚み			電流(A)						
9	3 x	9 x	0.8	21.6	0.385	92	119	141	162	180	196	0-708511-2
	6 x	9 x	0.8	43.2	0.769	137	176	210	240	266	291	0-708514-1
16	2 x	16 x	0.8	24.8	0.443	110	141	168	192	214	234	0-708515-1
	3 x	16 x	0.8	37.7	0.664	136	175	209	239	265	290	0-708516-1
	4 x	16 x	0.8	49.6	0.886	159	205	244	279	310	339	0-708517-2
	6 x	16 x	0.8	74.4	1.328	199	257	306	350	389	424	0-708518-2
	10 x	16 x	0.8	124	2.212	268	345	411	470	523	571	0-708520-1
20	2 x	20 x	1	40	0.712	150	193	230	263	292	319	0-708521-1
	3 x	20 x	1	60	1.068	186	240	286	326	363	396	0-708522-1
	4 x	20 x	1	80	1.424	217	280	334	381	424	463	0-708523-1
	5 x	20 x	1	100	1.780	246	317	377	431	479	523	0-708524-3
	6 x	20 x	1	120	2.136	272	351	418	477	531	580	0-708525-1
	8 x	20 x	1	160	2.848	321	413	492	562	625	683	0-708526-1
24	2 x	24 x	1	48	0.855	173	223	265	303	337	368	0-708527-1
	3 x	24 x	1	72	1.282	214	276	329	375	417	456	0-708528-1
	4 x	24 x	1	96	1.709	250	322	383	438	487	532	0-708529-2
	5 x	24 x	1	120	2.138	282	363	433	494	550	600	0-708530-1
	6 x	24 x	1	144	2.564	312	402	479	547	608	664	0-708531-1
	8 x	24 x	1	192	3.418	366	471	562	641	713	779	0-708532-1
	10 x	24 x	1	240	4.272	415	534	637	727	809	883	0-708533-1
32	3 x	32 x	1	96	1.709	269	346	413	471	524	572	0-708535-1
	4 x	32 x	1	128	2.279	313	403	480	548	610	666	0-708536-1
	5 x	32 x	1	160	2.848	352	453	540	617	686	749	0-708537-1
	6 x	32 x	1	192	3.418	388	500	596	680	756	826	0-708538-2
	8 x	32 x	1	256	4.557	452	583	695	793	882	963	0-708539-1
40	4 x	40 x	1	160	2.848	374	481	574	655	729	796	0-708584-1
	5 x	40 x	1	200	3.560	420	541	644	736	818	894	0-708541-1
	6 x	40 x	1	240	4.272	461	594	708	809	900	982	0-708542-1
	8 x	40 x	1	320	5.696	535	690	822	939	1044	1140	0-708594-1
	10 x	40 x	1	400	7.120	601	774	922	1053	1171	1279	0-708598-1
50	4 x	50 x	1	200	3.560	448	577	688	786	874	954	0-708543-1
	5 x	50 x	1	250	4.450	502	646	770	880	978	1068	0-708544-2
	6 x	50 x	1	300	5.340	550	709	844	965	1073	1171	0-708545-1
	8 x	50 x	1	400	7.120	635	818	975	1114	1238	1352	0-708546-2
63	5 x	63 x	1	315	5.607	605	779	929	1061	1179	1288	0-708587-1
	6 x	63 x	1	378	6.729	661	852	1015	1159	1289	1408	0-708591-1
	8 x	63 x	1	504	8.972	759	978	1166	1332	1481	1617	0-708595-1
	10 x	63 x	1	630	11.214	844	1088	1296	1481	1646	1798	0-708599-1
80	3 x	80 x	1	240	4.380	574	739	881	1006	1119	1221	0-708569-1
	4 x	80 x	1	320	5.840	660	851	1014	1158	1287	1406	0-708586-1
	5 x	80 x	1	400	7.300	735	947	1128	1289	1433	1565	0-708588-1
	6 x	80 x	1	480	8.760	801	1032	1229	1404	1562	1705	0-708592-1
	8 x	80 x	1	640	11.680	915	1179	1405	1604	1784	1948	0-708596-1
100	5 x	100 x	1	500	9.125	882	1136	1354	1546	1720	1878	0-708589-1
	6 x	100 x	1	600	10.950	958	1235	1471	1681	1869	2041	0-708593-1
	8 x	100 x	1	800	14.600	1090	1404	1674	1912	2126	2321	0-708597-2
	10 x	100 x	1	1000	18.250	1203	1550	1848	2110	2347	2562	0-708601-1
	12 x	100 x	1	1200	21.900	1304	1680	2003	2287	2543	2777	0-708602-1



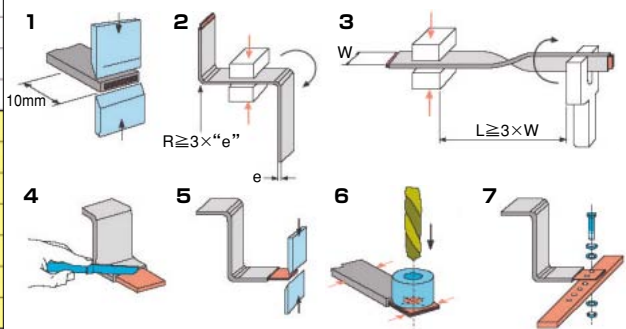
重要事項: Max. Ta ≤ 105°C

バーの温度上昇 (ΔT)

- 0~20°C
- 20~40°C
- 40~60°C
- 60~70°C

$Ta = Tc + \Delta T \rightarrow \Delta T = Ta - Tc$
 $Ta = \text{電流 (A) 通過時のバーの温度}$
 $Tc = \text{キャビネットの内部温度}$
 $\Delta T = \text{バーの温度上昇}$

アイソラムズ (絶縁フレキシブル・プスバー) の使用方法



1. 切断
アイソラムズを正しく取扱う為に、金ノコや剪断機できれいに切断します。フレキシブルバーを曲げる場合は、曲げ加工後に積層銅帯がずれる恐れがあるので、必要長に対して余長 (10mm) を加えてください。

2. 屈曲
小~中程度の導体断面積までは手で曲げることができます。大サイズのフレキシブルバーを使用する場合は、絶縁体を保護してから工具を用いて折ったり、屈曲させてください (許容曲げ半径=バー厚み×3倍)。

3. ひねり
フレキシブルバーはひねることができます。90°ひねる場合は、バー幅Wの3倍以上の距離Lで行ってください。

4. 被覆の剥ぎ取り
ストリッパーやカッターナイフで剥ぎ取ることが出来ます。銅帯に傷を付けないよう、また必要以上に剥ぎ取らないようご注意ください。

5. 銅帯ずれの修正
フレキシブルバーを曲げた場合、銅帯がずれることがあります。銅帯端部を切断して再度端部を揃えてください。

6. ドリリング/パンチング
フレキシブルバーの曲げ及び剥ぎ取りが済んだ後、ドリリングやパンチングで穴あけを行います。パンチングが最も確実な穴あけ方法です。ドリルを使用する場合は、適合したドリル用テンプレートやドリル菌用ガイドを使用して穴あけ中はバーを固定してください。(穴径<銅帯幅の半分)

7. 接続
装置に接続する場合は、その装置の取扱説明書に記載されている規定締め付けトルクを適用します。プスバーに接続する場合は、次のトルクを推奨します。

φ	トルク
M8	23Nm
M10	42Nm
M12	65Nm